

自治会会員 各位

平成13年3月11日

つつじが丘統一自治会

会長

第26回定例総会の開催について（ご案内）

紅梅の花 香り芳しく春の訪れを感じる今日この頃、会員の皆様には益々ご健勝にてお越しのこととお喜び申し上げます。

さて、第26回定例総会を下記の通り開催致しますので、お忙しい時とは存じますが、万障繰り合わせの上、ご出席いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時 平成13年4月1日（日）午前9時30分～12時

2 開催場所 つつじが丘ふれあいセンター

3 議 題 (1)平成12年度会務報告及び、会計報告について

(2)平成13年度活動方針（案）について

(3)平成13年度予算（案）について

(4)役員（会長、副会長、会計監査）の改選について

(5)その他

以上

※会場準備の都合もありますので、総会へ出欠席を別紙出欠票にご記入の上、3月21日（水）までに各班長さんにご提出下さい。

なお、当日欠席される方は、委任状も併せてご提出下さい。

第26回定例総会

平成13年4月

つつじが丘統一自治会

平成12年度（第25期）会務報告

【総括】

激動の20世紀も終わり、21世紀の幕開け2001年は、政治・経済・教育等に難問題が山積みされた、波乱に満ちたスタートになりました。

平成12年度、戸数1000有余を擁する《私たちの街つつじが丘》は、皆様方のご理解とご協力を賜り、更に住み良い街へと着実に前進して参りました。反面、少子・高齢化の徐々なる進行、社会状況の変化等により、自治会活動に新しい問題も発生し、それらの問題に果敢に取り組むべく気運の出てきた年でもありました。

以下平成12年度の会務報告を致します。

1、福祉政策について

《私たちの街つつじが丘》も高齢化の波が近づいて参りました。

市のボランティアハウス活動方針「閉じこもりがちな高齢者等が地域の集会施設等に定期的に通所し、社会的孤立感を解消し、健康づくり・生きがいくくり等の機会を通じて豊かな高齢期を送れるよう支援することを目的とする」に添い、つつじが丘“いこいのつつじ”を発足致しました。

近隣ケアグループによるお年寄りの方たちへの援助活動も、引き続き行って参りました。

2、生活環境について

つつじが丘団地の中央に位置し、メイン公園として親しまれている“つつじが丘公園”東広場・西広場共にほぼ完成し、朝夕の散歩・小さい子供さん連れでの楽しい遊び・お年寄りの方々のゲートボール等にて、更なるご利用が頂ける事と思えます。残すは、池の水に魚たちが楽しく泳ぐ清さを取り戻す事です。

1丁目に位置する八木山公園内に、防火用水槽を設置致しました。皆様方緊急時用に認知をお願い致します。

団地内にて歩道を有するメイン道路に、車椅子等にも通行できるようバリアフリーゾーンを設けました。

3、機関紙タイムズつつじが丘について

本年度は、読みやすく期待される紙面作りに努め、自治会活動の記事を主体に年4回発行いたしました。今後も皆様方多数のご投稿を望んでいます。

4、八木山まちづくり協議会主催の三大大行事について

夏祭り 12年 8月22日(土) 23日(日)

市民大運動会 12年10月 8日(日)

新春の集い 13年 1月14日(日)

つつじが丘統一自治会、松が丘連合自治会の両自治会が運営の主体となり、八木山小学校の先生方、PTA役員のご父兄方等、多数の皆様にご協力いただき、小学校児童を中心に多数の子供たち、市民の皆様方にもご参加を頂き、盛大に開催致しました。

夏・秋の市民清掃には多数参加、御協力頂き感謝致しています。

5、五専門委員会会務報告について

環境委員会・防災委員会・文化体育委員会・福祉委員会・ふれあいセンター管理運営委員会
各々主催の年間行事等に関しては、自治会員各位のご協力の下運営遂行致しました。
各会より下記報告致します。

6、諸行事運営上の問題点について

自治会組織の肥大化により硬直化も進み、自治会役員・有識者等で諮問委員会を設置して
見直し・検討の必要性が生じて参りました。

特に、夏祭り・市民運動会についての検討が必要と思われれます。

7、会計予算について

預金金利の低下により、年々次年度への繰越金が少なくなってきました。本年度は各部門
緊縮財政に取り組みました。（予算案より50万円圧縮）

次年度への繰越金を200万円超にするため（市からの交付金9月末入金、したがって7
月・8月の行事に必要な資金が不足する。）予算案では、各種準備金・基金として120
万円が計上されていましたが、40万円とさせて頂きました。

【終わりに】

平成12年度役員一同、《親しみに満ちた住み良い街》づくりに、自治会員皆様のご協力を頂
き邁進致しました。誠にありがとうございました。

[環境委員会]

町内清掃、ゴミ収集処理、ペット問題、空地草刈りなど、住みよいまちづくりをめざし活動いたしてまいりました。皆様のご協力に感謝致します、誠にありがとうございました。

以下に平成12年度の会務報告を致します。

1. 町内清掃について

春の側溝清掃－ 5月21日(日)

夏の市民清掃－ 7月 2日(日)

秋の市民清掃－ 11月5日(日)

各町内での指定区域、集会所内外、町名碑周辺、各公園等の定期清掃を皆様のご協力にて行いました。清掃道具の整備については草刈り機－2台購入1台修理6台整備、チェーンソーの調整カマ、ノコギリ、シャベル等用具の点検、整理を行いました。

2. ゴミ収集処理について

時としてルール違反(樹木剪定時の太い木・バッテリー・可燃と不燃の分別ミス・搬出時間)もありましたが、概ね良好でした。1999年5月の北清掃センターの破砕機爆発事故から、マナーの向上を目指し不燃物収集日の立ち当番を導入をしていただいた自治会もありました。

3. ペット問題について

糞害対策

一部の心無い人により迷惑を被っている方々もあり、回覧や看板設置をいたしました但効果のほどは今ひとつでした、飼い主のモラルの向上が願われます。

愛犬のしつけ教室

11月11日(日)ふれあいセンター・ゲートボール場にて開催致しました。

モデル犬によるマナー教習や、飼い主が愛犬を連れての学びで楽しい一時をすごしました。

4. 緑化対策について

“つつじが丘公園”東広場、西広場、共により整備され、幼児の遊び場、子供たちの集いの場お年寄りの方々のゲートボール場、朝晩の散歩道等、皆様に親しんでいただいています。

公園の樹木の剪定や、法面の草刈り、8丁目3丁目のニセアカシヤの撲滅など寿会、おやじの会、各自治会有志の皆様方のボランティアによつて行われ、ありがとうございました。

5. 空地点検、草刈りについて

地域内空地 126区画

駐車場 32区画

自己管理 19区画 その他 8区画

自治会依頼(業者依頼) 67区画

6. その他

会員の皆様から寄せられた 街路樹の剪定 公園整備 道路整備等市への依頼事項については、各自治会長の皆様方から市へ連絡をして頂きました。

以上

【防災委員会】

平成12年度は20世紀から21世紀への大きな節目の年でありました。

この20世紀末でも、有珠山や三宅島火山の噴火など大きな災害があり、その地方の方々は大変な苦勞をされております。

幸いわたしたちの町つつじが丘では、そのような大きな災害もなく、皆様のご協力により平穩な一年でありました。

平成12年度の活動報告

防災訓練の実施、各種防災設備の維持管理、街路灯の点検修理、家庭用消火器の新規購入及び詰め替えの斡旋、路上駐車 of 自肅呼びかけなど、町の安全にかかわるいろいろな役割を果たしてきました。

1. 災害予防活動

- 1) ・春の防災訓練
5月21日(日) つつじが丘公園西広場
春の訓練は、130名の参加者をえて東消防署の協力により、消火器のしくみの説明、取り扱い方法の現地訓練、消火栓の取り扱い実習及び天ぷら火災の消火実演を行いました。
 - ・秋の防災訓練
11月5日(日) つつじが丘公園西広場
秋の訓練は、救急時の応急手当について東消防署の指導のもとに実施しました。参加者は、104名でした。
 - ・普通救命講習
2月4日(日) つつじが丘集会所
本訓練は、今後家庭内においても大変重要になってくると思われまますので、希望者を募り、東消防署の指導のもとに3時間の「普通救命講習」を実施しました。参加者は、23名でした。
- 2) 団地内には火災に備えた消火栓、及び器具格納庫が37カ所あり、消火器は43カ所に設置されています。防災委員は、春・秋に定期点検をしてこれらの維持管理に務めました。
- ・器具格納庫の取り替え 2カ所
 - ・消火栓標示板修理 5カ所
 - ・その他、「スピード落とせ」の注意標識の修理(1カ所)を行いました。
- 各所で、器具格納庫、消火栓標示板の老朽化が激しく、毎年、計画的に、しかも早急に修理する必要を感じました。

- 3) 秋の防災訓練の実施を機会に、各家庭内の消火器の詰め替え、新規購入の斡旋を致しました。合計で86件の希望があり、つつじが丘全家庭の約8%の家庭で消火器の手当がされたこととなります。

2. 交通安全活動

「盆踊り」「市民運動会」では、交通指導を行い、また「新春の集い」では焚き火の管理にあたるなど、それぞれの行事の円滑な運営に協力しました。

3. 街路灯の維持管理

街路灯の不良箇所の点検修理は、月2回実施してきました。町内の方々からの連絡によるものと、防災委員が月2回（15日と30日）、必ず町内を巡回して、街路灯の不具合な状況を長く放置しないように務めました。

月別交換状況は下記のとおりです。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	7	15	14	14	4	4
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	11	9	9	11	11	

中間件数；109件

(参考) 前年度件数；96件

4. 路上駐車について

団地内の路上駐車・迷惑駐車については、例年問題になっていながら、かなりの台数が路上駐車されています。防災委員会では、四半期に1度程度、駐車状況を把握するとともに、その都度回覧文書により迷惑駐車の前を呼びかけてきました。自治会長を通じて上がってきた迷惑駐車の前については、直接、該当の住民の方をお願いしてご協力いただくなど、迷惑駐車の前に努力してきました。その結果、各丁目毎の路上駐車状況は一進一退でしたが、一部の地域にかなりの前効果がありましたので、町内全体としては減少傾向になってきております。

路上駐車は交通事故の原因となり、また最近で車上荒らしも多発しておりますので、住民の皆様のご協力をお願いします。

なお、町内の駐車状況は下記のとおりです。

(参考)

	6月期	8月期	11月期	2月期
駐車台数	262台	292台	285台	268台
駐車率	25.4%	28.3%	27.6%	26.0%

(注) 駐車率；駐車台数／総所帯数

以上

【福祉委員会】

昨年度までは、稲田園交流会・そば道場をメインテーマとして取り組んで参りました。平成12年度は市のバックアップの下、ボランティアハウス事業に真剣に取り組み、自治会承認の上“いこいのつつじ”を発足させました。引きこもりがちな高齢者の方々に楽しい雰囲気を作り、気楽に参加したいという所が出来たのかな、と感じております。これはひとえに高齢化が進む中で、住民の皆様方が願っておられた事と思います。

自治会を通じボランティアの募集をしましたところ、40名の方々に応募頂き、利用者に昼食の提供が出来る事となりました。ボランティア・福祉委員の方々には、この半年間大変ご苦労さまでした。

以下1年間の活動報告いたします。

1、稲田園交流会について

老人福祉センター「稲田園交流会」を7月12日（水）開催致しました。

当日は51名の参加者があり、カラオケ・民謡の踊りなど、和やかな雰囲気の中に終了しました。以下報告は、タイムズつつじが丘の紙面に出してありますので、省略させていただきます。

2、ボランティアハウス事業“いこいのつつじ”について

“いこいのつつじ”は平成12年10月6日開所式を行い、事業をスタート致しました。毎週金曜日の午前10時～午後2時まで行っており、カラオケ・健康体操・講演会・八木山小5年生との交流会など、核家族の団地の中で、異世代間の交流が深まったと感じています。これはボランティア・福祉委員の方々のご協力のおかげと、大変感謝致しております。この活動状況は、新聞・ラジオで報道されており、地域住民の方々に大いに注目を浴びた事と思います。

開設に当たりましては、自治会を通じ福祉に関する器具の提供をお願いしましたところ、多数の方々にご協力を頂きました。心より厚く御礼申し上げます。

☆“いこいのつつじ”運営規則について

“いこいのつつじ”運営にあたりその運営規則を設定致しました。（別紙参照）

【ふれあいセンター管理運営委員会】

本年度のふれあいセンター管理運営活動にあたり、緊縮財政を考慮して当委員会では、予算ならび活動内容の見直しから取り組みました。そこで備品購入費の大幅な予算を削減しました。また、新たなふれあいセンター活用場所として、「いこいのつつじ」の事務所開設、地域福祉活動・ボランティア活動の拠点として益々その役割が重要となっており、これまでに増して安全で快適なご利用をいただけるように、昨年同様に維持管理を行いました。

以下、本年度の会務報告をいたします。

1. 管理運営委員会の開催と防火訓練

第1回 平成12年7月2日（日）

- ・管理運営委員の選定と本年度の活動方針・予算（案）の確認
- ・6月に備品を調査、点検し備品管理作成

第2回 平成12年9月17日（日）

- ・上期の利用状況・活動報告
- ・本年度予算の維持管理費・備品購入費の見直し
- ・ふれあいセンター収入向上対策の検討

持ち越しとなっていた前年度ふれあいセンター管理運営委員会決議の「つつじが丘ふれあいセンター管理運営規則の改定案」、「つつじが丘ふれあいセンター管理運営に関する細則の改定案」の再協議

第3回 平成13年3月18日（日）

- ・本年度活動の反省会

防火訓練の実施

第1回 平成12年7月2日（日）

防火管理者の■■■■さんの指導により、運営委員の非常口確認、消火器の取り扱い訓練を実施しました。

第2回 平成13年3月18日（日）

防火管理者の■■■■さんの指導により、利用団体の皆様へ避難訓練を実施しました。

2. 建物の維持管理

(1) 電気設備、消防設備の点検（法定点検、ガス漏れ検知器、消化薬剤交換）

平成12年7月、11月に実施しました。

(2) ふれあいセンターの定期清掃（床ワックス、トイレ、換気扇、サッシ、ガラス）

平成12年8月に実施しました。

(3) 女子トイレ窓ガラス破損による取り替え

平成12年8月、10月に実施しました。

(4) 女子トイレ窓ガラス面格子の取り付け

平成12年12月に実施しました。

3. 備品等の維持管理

(1) ホールのレース、カーテンのクリーニング(56,700円)を実施しました。

(2) カラオケ用レーザーディスクを昨年同様に購入しました。(20,000円)

(3) ふれあいセンター外壁にボール等をぶつけて遊ぶため、ガラス破損が出ており、注意喚起の立て看板を取り付けました。(6,031円)

4. ふれあいセンターの利用状況

平成12年度の利用件数および使用料金収入状況は次の通りです。

月	使用件数	使用料金(円)	月	使用件数	使用料金(円)
4	48(23)	30,460	10	62(26)	50,730
5	48(21)	61,500	11	60(28)	43,820
6	58(24)	41,590	12	43(14)	37,120
7	49(17)	46,170	1	47(22)	35,000
8	39(20)	26,150	2	49(20)	45,000
9	54(23)	41,270	3		
合 計					

() 内数字は運営規則で許容されている使用者の無料使用件数を再掲しています。

おわりに

日頃、皆さんがふれあいセンターを大切にご利用いただいているのを見て、あらためてなくてはならない大切なコミュニティ広場だと実感しました。建物・館内設備は老朽化が進み改修等が必要な時期になってきましたが、利用料金の収入では日々の維持管理費にも事欠いているのが現状です。この問題につきましては、各務原市へ建物改修費の補助金を捻出するなどを働きかけていかなければならないと考えています。また、団体だけでなく個人の皆さんにもカラオケや囲碁・将棋など趣味の場として、ホールではクラブの壮行会、祝賀会、お誕生会などにご利用いただけるように、PR活動に力を入れて行きたいと考えています。あわせて、利用者皆さんからのご意見、ご要望等をお待ちしております。

そして、1年間、円滑な運営活動にご協力いただきました、管理人さん、委員の方々に感謝申し上げます。

平成12年度会計決算報告

1. 基金の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
平成12年度基金残高	24,000,000	5月：11月基金利息一般会計へ繰入

2. 積立の部

(1) 集会所改修準備金

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	1,800,000		
一般会計より繰入	100,000		
		次年度繰越金	1,900,000
合 計	1,900,000	合 計	1,900,000

(2) 緊急災害準備金

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	6,300,000		
一般会計より繰入	100,000		
		次年度繰越金	6,400,000
合 計	6,400,000	合 計	6,400,000

(3) ふれあいセンター修繕準備金

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	1,600,000		
一般会計より繰入	100,000		
		次年度繰越金	1,700,000
合 計	1,700,000	合 計	1,700,000

(4) 福祉関係基金

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	3,035,000		
一般会計より繰入	100,000		
		次年度繰越金	3,135,000
合 計	3,135,000	合 計	3,135,000

平成12年度会計決算報告

3. 収入の部

単位:円

科 目	予 算	収 入	摘 要
前年度繰越金	1,466,151	1,496,033	
自治会費	6,240,000	6,254,500	500円×全戸数×12ヶ月
自治会入会金	15,000	22,000	1,000円×入居戸数(22戸)
自治会基金利息	165,000	62,423	
自治委員報酬金	657,600	678,240	均等割25,000円×8=200,000円 世帯割440円×1,046戸
広報誌配布手数料	1,040,000	1,047,000	1,000円×全戸
分別収集報奨金	312,000	313,800	300円×全戸
美しいまちづくり推進事業奨励金	187,200	188,280	180円×全戸
公園清掃報奨金	259,000	272,250	
自治会振興交付金	920,000	923,000	500円×全戸
ふれあいセンター使用料	590,000	499,270	
雑 収 入	48,049	1,018,530	預金利息 積立金解約100万円
合 計	11,900,000	12,775,326	

4. 支出の部

科 目	予 算	支 出	摘 要
自治総会費	60,000	41,950	
街路灯電気費	1,420,000	1,625,447	
電 気 費	820,000	837,923	
修 理 費	600,000	787,524	
事務局関係費	730,000	469,607	
事 務 費	530,000	349,448	
会 議 費	160,000	101,950	
機関紙発行費	40,000	18,209	用紙代、図書券
集会所運営費	630,000	564,867	コピー代、光熱費
各自治会助成金	2,392,000	2,398,400	2,300円×全戸数

平成12年度会計決算報告

環境対策費	290,000	257,274	
清掃対策費	120,000	75,448	
環境美化対策費	70,000	65,281	
緑化対策費	100,000	116,545	
防災対策費	380,000	342,313	
防災行事費	20,000	6,473	
地域防災費	160,000	135,840	
西町消防団賛助金	200,000	200,000	
文化体育費	750,000	689,538	
盆踊り関係費	630,000	592,345	
市民文化展関係費	120,000	97,193	
福祉委員会活動費	200,000	55,510	
事務局関係費	150,000	147,490	自治会活動保険料
各種団体助成金	910,000	910,000	
まちづくり協議会	360,000	360,000	
こども会	290,000	290,000	
寿会	100,000	100,000	
婦人会	80,000	80,000	
近隣ケ・グループ	80,000	80,000	
地域交際費	240,000	359,895	弔慰金、研修費等
ふれあいセンター運営費	1,700,000	1,419,134	
維持管理費	1,400,000	1,382,334	
備品購入費	300,000	36,800	
集会所改修準備金	300,000	100,000	
緊急災害準備金	500,000	1,100,000	積立金解約戻し100万円
ふれあいセンター修繕準備金	100,000	100,000	
福祉関係基金	300,000	100,000	
予備費	848,000	0	
合計	11,900,000	10,681,425	

5. 平成12年度収支残高

収入金額 12,775,326 円

支出金額 10,681,425 円

差引残額 2,093,901 円

差引残額 2,093,901 円を次年度に繰越ます。

以上 平成12年度会計報告に誤りのないことを認めます。

平成13年3月4日 会計監査



平成13年度（第26期）活動方針（案）

昭和51年につつじが丘自治会が発足以来4分の1世紀が過ぎ、本年新たに21世紀を迎えることになりました。

発足当時100所帯足らずのつつじが丘も1000所帯を超え《新しい街に新しいふるさとを》を合言葉に、今日まで自治会活動を続けてきました。その間、街を取り巻く状況の変化に伴いその時々に対応した組織を構成するため、規約の改正・行事内容の見直し等が度々行われ今日に至っております。

又、時と共に「少子・高齢化」現象が現実のものとなってきました。市の統計によれば、つつじが丘の65才以上が占める割合がこの10年以内に25.5%となり、高齢化現象が急速に進行するものと考えられます。この現実、つつじが丘自治会として適応出来るよう慎重に検討せざるを得ない状況です。肥大化・硬直化した組織、諸行事の見直しによる、効率的な自治会運営を早急に確立するために、今年度の自治会重要課題として「組織等諮問委員会」を設置し、組織・行事等の見直しを致します。

1、生活環境について

自治会では、住民の皆様にとって住み良い環境作りへのお手伝いをさせていただきます。

身の回りの「こんなことが起きている」「あんなことが起きている」「こうしてほしい」「ああしたら良い」など、《皆様の声》を反映させるべく努力致します。

①団地内清掃

春の側溝清掃、公園・町名碑周辺・集会所内外の定期清掃、まちづくり協議会主催による年2回の市民清掃など例年通り行います。

②ペット問題

いぬ・猫などのペットの飼い方について、長年皆様にマナーの向上をお願いしてきましたが、一部の心ない方々の行為が、住民の皆様にも多大な迷惑をかけています。特に糞尿害については苦情が多く寄せられています。他家の庭先・玄関先で糞尿をさせたり、空き地で処理するなどのマナー違反には、いろいろな対応を考えざるを得ません。飼い主の皆様にもモラルの向上を更にお願ひ致します。「飼い主の心得10カ条」は定期的に配布致します。

「愛犬のしつけ方教室」本年も開催致します。多くの方々のご参加希望致します。

③ゴミ収集

可燃物・不燃物共に皆様のご協力で概ね良好な状態が続いていますが、時として搬出時間が守られなかったり、搬出方法が間違っていることもあります。更に早朝で安眠を妨害されたとの声や、鳥によるゴミあさりや、搬出されたゴミが収集されず環境委員が処置に困ったこともありました。正しいルールでのゴミ出しをお願い致します。

④公園整備、街路樹の剪定

公園整備、街路樹の剪定、3・7・8丁目法面の清掃等引き続き市当局に依頼致します。なお、樹木の剪定にはボランティアの皆様のご協力も合わせてお願い致します。

⑤美しい街づくりの推進

公園内の花壇に花一杯運動を推進して参ります。市の美しい街づくり推進事業の一環として、又住民の意志疎通の場、友好作りに通じると思っています。具体的な運動推進は環境委員会にて随時検討・決定し遂行します。

⑥災害予防活動

春・秋の訓練、普通救命講習等、本年も東消防署の協力を得て実施致します。

37カ所の消火栓標示板・器具格納庫の破損も多くなりましたので、定期点検・修理改善・維持管理に努めます。

団地内街路灯の修理・玉切れの交換等は定期的に行います。

⑦路上駐車

「迷惑駐車」に関し皆様方に再三注意を促して参りましたが、残念ながら減少致しません。皆様方の絶大なる協力をお願い致します。

2、福祉政策について

①ボランティアハウス事業“いこいのつつじ”

高齢化の進行に伴い、自治会では“いこいのつつじ”の運営に重点を置き、その育成に努力致します。

平成12年10月6日に発足した“いこいのつつじ”は、ボランティアの協力者40名、福祉委員会8名にて運営し、自立認定のお年寄り約40名の利用者とのコミュニケーションも出来て参りました。本年はその位置づけを更に確立し発展させて参ります。ボランティアへ、多くの住民の方々の参加を希望致します。

②近隣ケアグループ・民生委員によるケア活動も引き続き行っていただきます。

③バリアフリー推進

メイン道路を車椅子等で走行をしやすくする道路整備、公園内階段に手すりの設置を引き続き市に要請致して参ります。

④稲田園交流会

老人福祉センター稲田園にての交流会を、本年も引き続き行って参ります。

3、文化体育活動について

①盆踊り大会

自治会主催の盆踊り大会については、子供の減少から常に問題提起はありますが、住民の皆様の開催要望も多く、若干の修正は考慮するものの本年も開催致します。

②市民文化展

年々サークル活動の活発化により、出品作品・来場者数も増加しています。

本年も引き続き開催致します。

4、ふれあいセンターについて

①管理運営

寿会・女性会・いこいのつつじ・近隣ケア等々の地域福祉活動、ボランティア活動の拠点として、安全で快適にご利用頂けるよう維持管理致します。

②運営経費

年間経費について、利用の活発化により経費増加も致し方ないと考えますが、総経費145万円は自治会年間予算1235万円の11.7%に当たり、かなりのウエイトを占めます。反面収入は社会状況の変化等により年間50万と増えず、差額の95万は自治会費で補っています。

したがって収入増加のため、利用代金の見直し・有料利用者の増加等考えますが、市当局への負担要請も検討致して参ります。

5、集会所について

自治会会議・子供会の使用を主体に活用致して参ります。

6、タイムズつつじが丘について

自治会活動の機関紙として年4回発行致します。皆様の投稿をお願い致します。

7、まちづくり協議会について

三大大行事「夏祭り・市民運動会・新春の集い」の開催について、児童数減少により運営面に問題も出て参りました。

冒頭に記した「組織等諮問委員会」での重点議題として、松が丘連合自治会と連携し検討致します。

8、「組織等諮問委員会」設置について

総体的に組織を見直し自治会運営を時代に即したものとし、併せて諸事業の見直しをする機関と位置付け発足致します。決定事項は14年度実施予定と致します。

メンバーについては寿会・女性会・子供会・自治会役員OB・有識者の方々にも、参加して頂くよう考えています。

9、積立準備金、基金について

集会所修繕準備金	30万円
緊急災害準備金	20万円
ふれあいセンター修繕準備金	30万円
福祉関係基金	25万円
合計	105万円

上記計上致します。

平成13年度会計予算(案)

1. 収入の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	2,093,901	
自治会費	6,258,000	500円×全戸×12ヶ月
自治会入会金	20,000	1,000円×入居数(20戸)
自治会基金利息	62,000	
自治委員報酬金	656,280	均等割25,000円×8=200,000円 世帯割440円×全戸
広報誌配布手数料	1,047,000	1,000円×全戸
分別収集報奨金	313,800	300円×全戸
美しいまちづくり推進事業奨励金	188,280	180円×全戸
公園清掃報奨金	272,250	
自治会振興交付金	923,000	
ふれあいセンター使用料	500,000	
雑 収 入	15,489	預金利息他
合 計	12,350,000	

平成13年度会計予算(案)

2. 支出の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
自治總會費	50,000	
街路灯電気費	1,520,000	電気費 820,000 修理費 700,000
事務局関係費	480,000	事務費 350,000 会議費 100,000 機関紙発行費 30,000
集会所運営費	600,000	コピー機印刷機リース代、光熱費
各自治会助成金	2,398,900	2,300円×1,043戸
環境対策費	270,000	清掃対策費 80,000 環境美化対策費 80,000 緑化対策費 110,000
防災対策費	360,000	防災行事費 10,000 地域防災費 150,000 西町消防団賛助金 200,000
文化体育費	700,000	盆踊り関係費 600,000 市民文化展関係費 100,000
福祉委員会活動費	150,000	
各種団体助成金	850,000	まちづくり協議会 300,000 こども会 290,000 寿会 100,000 女性会 80,000 近隣ケアグループ 80,000
地域交際費	350,000	弔慰金、研修費等
ふれあいセンター運営費	1,450,000	維持管理費 1,400,000 備品購入費 50,000
集会所改修準備金	300,000	
緊急災害準備金	200,000	
ふれあいセンター修繕準備金	300,000	
福祉関係基金	250,000	
予備費	2,121,100	
合 計	12,350,000	